

統計スポット情報

No. 115

H18. 2. 28

福井県総務部政策統計室

いざなぎ、バブル景気を超えるか？ 福井県景気動向指数*1に注目！

ライブドアショックで幕を開けた平成18年の日本経済。日経平均株価は一時下落したものの、その後は持ち直し、16,000円台を回復しました（2月24日時点）。また、平成15年1月に5.5%であった完全失業率も17年12月には4.4%にまで改善しています。このような中、我が国の今回の景気拡張は、平成17年12月で、14年1月の谷以降47か月目となっています。

本県においても、今回の景気拡張期間は、平成17年12月で国と同じく47か月（3年9か月）目を迎えています（図表1、2参照）。これは、第一次オイルショック（昭和49年）以降では最長の『バブル景気』（52か月）に次ぐ景気拡張です（図表2参照）。今回の拡張が今後も続いた場合、『バブル景気』と並ぶ時期は平成18年5月となります。

さらに、本県の景気拡張が平成18年11月まで続けば、拡張期間は58か月。これは、我が国の戦後最長の景気拡張である『いざなぎ景気』の57か月上回るようになります。

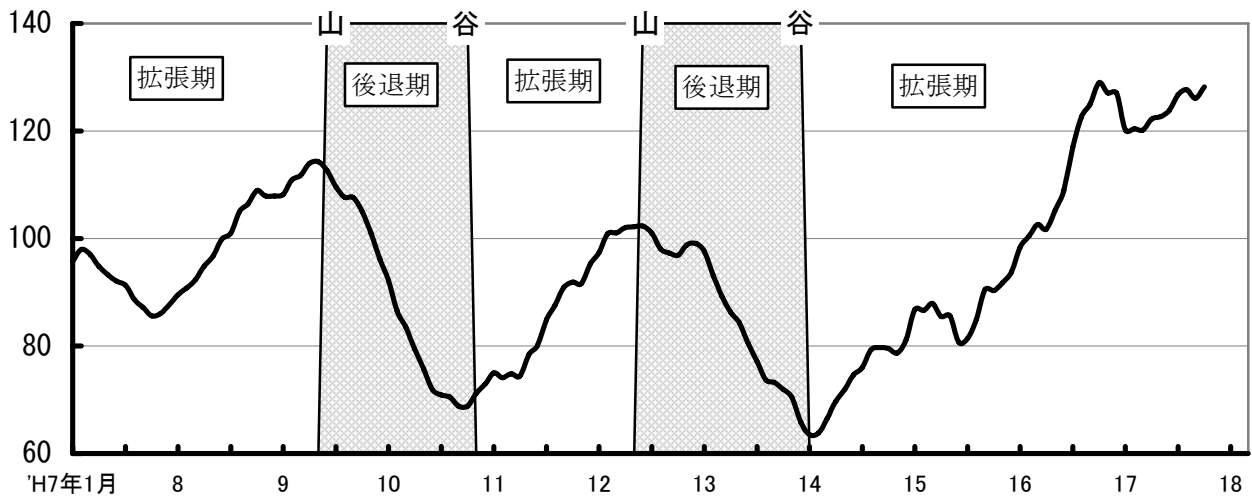
なお、平成18年5月分の景気動向指数は18年7月末、18年11月分は19年1月末に発表する予定です。今年は、景気動向指数にご注目ください。

(URL <http://toukei.pref.fukui.jp/>)

《お知らせ》

現在、本県景気動向指数の改訂作業をおこなっています。本県の景気の動きをより一層敏感かつ正確にお伝えできるようになります。新しい指標による景気動向指数の公表は平成18年3月末の予定です。

(図表1) 本県の景気の動き（福井県景気動向指数の一致指数CI*2〔平成12年=100〕）



村山内閣	橋本内閣	小淵内閣	森内閣	小泉内閣
阪神大震災	消費税(3⇒5%) 金融機関経営破綻 アジア危機	ITバブル 公共事業による 景気対策	IT不況	リストラ効果 による企業 収益改善 景気 中休み 踊り場

(図表2) 本県および全国(内閣府)の戦後の景気拡張(平成17年12月時点)

景気拡張	福 井 県					全 国 (内閣府)				
	谷		山		拡張期間	谷		山		拡張期間
	年	月	年	月		年	月	年	月	
1	朝鮮戦争ブーム									
2						S26	10	29	1	27 カ月
3	神武景気									
4	岩戸景気									
5	オリンピック景気									
6	いざなぎ景気									
7	列島改造景気									
8	S50	1	S51	11	22 カ月	50	3	52	1	22 カ月
9	52	10	55	2	28 カ月	52	10	55	2	28 カ月
10	57	10	60	1	27 カ月	58	2	60	6	28 カ月
11	平成バブル景気									
12	H 6	3	9	6	39 カ月	H 5	10	9	5	43 カ月
13	ITバブル									
14	(今回)									
	14	1			(47 カ月)	14	1			(47 カ月)

(注) * 1 景気動向指数

景気に敏感な経済指標(一致指数では9つの指標)で構成され、3か月前に比べ改善した指標の全体に占める割合によって、景気の現状や先行きの方向性をみる景気指標です。

* 2 C I

Composite Index(景気合成指数)の略で、景気動向指数の各指標の量的な動きを合成した指標であり、景気変動の大きさやテンポ(量感)を測定することを目的としています。景気合成指数は、一致指数の山・谷が景気の山・谷と対応しています。